様式第１（第３条関係）

事業所外廃棄確認申請書

番　　号
年　　月　　日

原子力規制委員会　殿

住所
氏名（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）　㊞

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第58条第２項の規定により廃棄に関する確認を次のとおり申請します。

<table>
<tr><td colspan="2">申請者の事業の区分（注１）</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">輸入廃棄物に係る封入又は固型化を行った者</td><td>国　　籍</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>封入又は固型化が行われた工場又は事業所の名称及び所在地</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td colspan="2">輸入廃棄物の数量</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="6">輸入廃棄物の内容等</td><td>整理番号（注３）</td><td>輸入廃棄物の内容（注２）</td><td colspan="3">輸入廃棄物に係る封入又は固型化の方法（注２）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>整理番号（注３）</td><td>輸入廃棄物の寸法</td><td>輸入廃棄物の重量</td><td colspan="2">輸入廃棄物の強度</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>整理番号（注３）</td><td>輸入廃棄物の発熱量（注４）</td><td>輸入廃棄物に含まれる放射性物質の種類ごとの放射能濃度（注５）</td><td colspan="2">輸入廃棄物に含まれる水素濃度（注６）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">整理番号の表示方法</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">廃棄する廃棄物管理設備を設置した廃棄物管理事業者</td><td>氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>廃棄する廃棄物管理設備を設置した事業所の名称及び所在地</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="2">廃棄する廃棄物管理設備において管理することができる廃棄物の数量</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="6">廃棄する廃棄物管理設備において管理することができる廃棄物の内容等</td><td colspan="2">内　容</td><td colspan="2">封入又は固型化の方法</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>寸　　法</td><td>重　　量</td><td colspan="2">強　　度</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>発熱量（注４）</td><td colspan="3">放射性物質の種類ごとの放射能濃度（注５）</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">埋設しようとする年月日</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">確認を受けようとする場所</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">確認を受けようとする年月日</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">廃棄に従事する者の被ばくに関する措置</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

注１　使用者、精錬事業者、加工事業者、原子炉設置者、外国原子力船運航者、使用済燃料貯蔵事業者、又は再処理事業者の区分により記載すること。

２　輸入廃棄物の内容及び封入又は固型化の方法が共通のものについてはまとめて記載すること。

３　輸入廃棄物それぞれにつき記載すること。

４　キロワット毎本単位（有効数字２桁）で記載すること。

５　ベクレル毎トン単位及びベクレル毎本単位（いずれも有効数字２桁）で記載すること。

６　水素ガスが発生するおそれがある場合に記載すること。

備考１　この用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

２　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。